

福井大学教育学部附属幼稚園・義務教育学校 令和6年度 教育研究集会 (第2次案内)



期日 **令和6年6月14日(金)**

会場 福井大学教育学部附属幼稚園・義務教育学校

幼稚園 研究主題 (第Ⅲ期)

「つながりが育む学びの深まり」

幼稚園 研究副題 (3年次)

「好きが広がり、世界をひらく」

義務教育学校 研究主題 (第Ⅱ期)

「探究し協創するコミュニティ」

義務教育学校 研究副題 (1年次)

「共に学びを拓くカリキュラムを創る」

学校HP QRコード



主催/福井大学教育学部附属幼稚園・義務教育学校

後援/福井県教育委員会 福井市教育委員会 福井県小学校教育研究会 福井県中学校教育研究会

附属義務教育学校

受付	児童生徒による オリエンテーション	公開授業Ⅰ/語り合い	公開授業Ⅱ	昼食	分科会（生徒参加）
8:20	8:50	9:45 10:00	10:55 11:10	12:00	12:50 14:15

公開授業Ⅰ（10:00～10:45/50）児童生徒との語り合い（10:45/50～10:55/11:00）

教科/学級/授業者	主題 / 「単元・題材」 / めざす授業
国語 5年1組 授業者：齋藤 創	言葉の世界観を広げよう 「言葉の意味がわかること」 「言葉の意味は面である」とはどういうことだろうか？事例を自分事して捉え直したり、言葉について書かれた他の文章を読んだりして、多様な意味をもつ「言葉」について追究していく。他者と考えを共有しながら、言葉の面白さや奥深さについて考えていく授業。
社会 3年2組 授業者：青柳 宏治	都会に比べてわたしたちのまちはくらしやすいの？ 「わたしたちのまち みんなのまち」 都会に比べてわたしたちのまち福井市はくらしやすいのか？様々な視点で福井市が私たちにとってくらしやすいまちなのかを評価し、まちのくらしの背景を探っていく。自然環境や人口・交通・暮らしを支える人などの視点で福井市のくらしの様子を多面的に捉え、くらしやすさを考えることでわたしたちのまちの特色を明らかにしていく授業。
算数 6年1組 授業者：結川 宏幸	インスタ映えする写真をうまく撮るには？「拡大図と縮図」「比とその利用」 インスタ映えする写真を撮りたい。撮影距離やカメラの角度など、試行錯誤を繰り返しながら、何とかベストショットを撮ろうとする子供たち。ベストショットのコツをつかみながら、遠近法の仕組みを見出していく授業。
理科 6年2組 授業者：八木 敏恵	持続可能な空気を考えよう 「植物のからだのはたらき」「生き物どうしのかかわり」 二酸化炭素は、今後増えていくのか？多様な場所や生活場面で目に見えない空気の成分の割合を測定し、数値で比較しながら、二酸化炭素や酸素の割合が増減する仕組みに迫っていく。ものを燃やしたときやヒトの呼吸とつなげながら、自然界での植物の役割を捉え直し、多様な生物が共生していく環境をどのように持続していくかを問い続ける授業。
音楽 4年2組 授業者：中村 涼子	日本の音楽の特徴をさぐろう 「日本の音楽でつながろう」 日本らしい音楽のひみつって何だろう？歌や楽器で日本の音楽を表現する中で、日本の音楽の特徴をさぐっていく。仲間とともに、創作を通して日本の音楽のよさを味わう授業。
造形 1年2組 授業者：浅井 綾子	しかけおばけをつくろう！～ふぞくおばけやしき～ 「スルスルビューン」 学校探検で見つけた暗い場所…。ここにはどんなおばけがいそうかな？暗闇で出会ったら驚くものを想像しながら仕掛けおばけをつくっていく。仲間と協力して、ドキドキする世界をつくる楽しさを味わう授業。
体育 2年2組 授業者：小池 康一郎	いらっしゃい！動きのお店屋さん 「多様な動きをつくる運動遊び」 ワクワクする楽しい動きのお店をつくりたい。動きの看板メニューをつくるため、仲間と共に試行錯誤しながら動きを工夫し、発展させていく子供たち。多様な動きの楽しさを追究し、他者へと広げ、運動の魅力を高めていく授業。
外国語活動 4年1組 授業者：布目 康裕	伝え合い、世界とつながろう！41グローバルプロジェクト 「“Let's Try 2 Unit3 I like Mondays.”好きな曜日は何かな？」 友達や海外からのゲストのことをもっと知ってつながりたい！子供たちは、どう相手と深くつながることができそうかを、英語でやり取りをしながら探っていく。好きな曜日を尋ね合うことをきっかけに、自分と他者との共通点や違いを認め合いながら、英語でつながる喜びを実感していく授業。
技術 8年A組 授業者：高井 茂嘉	おいしさを追究した究極の野菜を育てよう 「生物育成の技術」 おいしい野菜ってどんな野菜だろう？多様な考えの中から「おいしさ」の定義を探し出し、栽培方法や環境要因などを考えながら究極の野菜を目指していく。育てながら学び、収穫した野菜を食べる活動を通して、生物育成の意義を様々な視点から捉えていく授業。

児童生徒との語り合いについて（各教科の授業後10分間）

授業で見取ったことを、直接児童生徒と語り合い、お互いの学びを深める時間として設定しています。ぜひ授業を受けていた児童生徒と教科の学びについて語り合ってください。

公開授業Ⅱ (11:10～12:00)

教科/学級/授業者

主題 / 「単元・題材」 / めざす授業

国語
8年C組
授業者：野尻 麻香

「わかりやすい」も千差万別？文章の工夫を解き明かせ 「クマゼミ増加の原因を探る」
この内容なら、理科の教科書でもいいんじゃない？本文と理科の教科書や同じ理科的内容を扱う文章を比較し、内容に対する興味関心から筆者の書きぶりへと焦点を移して批判的に文章を読み深めていく。目的に応じた表現の工夫について考え、説明的文章を学ぶ意義を協働で考えていく授業。

社会
8年A組
授業者：北島 正也

一極集中が進む東京、日本にとってこのままでいいの！？
「江戸幕府の成立と産業の発達」「日本の地域的特色」「関東地方」
かつての田舎町「江戸」は、どのように大都市に発展したのか？地理・歴史両方の視点から江戸が発展した理由を協働で探っていく。首都・東京の形成のプロセスを明らかにすることを通して、日本における一極集中の功罪について考える授業。

数学
9年B組
授業者：斎藤 恭央

振り子時計が刻む時間の秘密 「いろいろな事象と関数」
人類はどのようにして、正確な時間を計ってきたのだろうか？人類が長い年月をかけて生み出してきた時計の仕組みを、振り子の特性から見出そうとする子供たち。振り子を使って時間を計測し、新たな関数的な視点を見つけていく授業。

理科
9年A組
授業者：佐々木 康順

台所に潜む科学を解き明かそう！ 「化学変化とイオン」
ケーキを食べる時、フォークから変な味がするのはなぜ？条件を変えて実験を重ねたり、情報をもとに仲間と意見交換をしたりするなど、これまでに身に付けたものを総動員して謎に迫っていく。料理や掃除など、台所の謎に迫っていく過程で、原子・分子・イオンの動きと関連付け科学的に捉え直していく授業。

音楽
7年A組
授業者：畑中 結衣

音と音楽の違いを探ろう 「音楽ってなんだろう？～声や音にのせて～」
音楽ってなんだろう？絵から感じた印象を声で表現する中で、音と音楽の違いを探っていく。音楽を形づくっている要素を手掛かりに対話しながら、抽象的なイメージを音楽で表現することで、音楽についての捉えを広げていく授業。

美術
7年C組
授業者：坂居 澄美

ふるさとの人気スイーツをプロデュース！
「人の暮らしを豊かに」「じっくり見ると見えてくる」
福井の魅力いっぱいのスイーツを考案できないだろうか。福井の食や文化に触れる中で、「らしさ」が伝わるデザインを考え、人の目を惹きつける色や形を探っていく。ふるさとへの想いと、相手に楽しみや幸せを届けるものづくりへの新たな視点を拓いていく授業。

家庭
8年B組
授業者：小寺 拓也

FUKUIラーメンを開発しよう！ 「食生活」
北陸新幹線の開業を機に、県外の観光客に福井の「食」をアピールするラーメンを作りたい！開発者として消費者の要望を踏まえつつ、食品開発に関わる様々なデータを分析する中で、福井を代表するラーメンに必要な要素を見つけていく子どもたち。開発者の想いやプロセスを体験していく中で、食品について多面的な視点を持つ良さに気づいていく授業。

保健体育
7年B組
授業者：赤尾 昌倫

結果にコミット～あなたに最適プログラムをおとどけ～ 「陸上（短距離走）」
50m走のタイムを縮めたい…。その想いに応えるために結成された専属チームが、数値やグラフ、映像をもとに課題発見から技能習得までの最適プログラムをつくりコミットする。結果を求めて共に走る中で、個から集団へ競技に対する捉えの転換を図る授業。

英語
9年C組
授業者：河合 創

Our Lives or Animal Extinction? 「Unit 3 Animals on the Red List」
新しいスマートフォンのある便利な生活、ゴリラの自然で豊かな生活、どちらを優先する？人間の生産活動と動物の種の保全という矛盾について議論し、人と動物との共生について考えていく。英語で多様な他者と関わり合う場を創りながら、思考を再構成する授業。

分科会 (12:50～14:15)

- ①各教科の分科会 会場：義務教育学校の各教室
前期課程と後期課程の公開授業における子供たちの学びをもとにしながら、教科の学びについて教師と子供たちが語り合い、義務教育課程における協働探究の在り方について考えていきます。
- ②幼稚園の分科会 会場：幼稚園
実践を通した園児の幼稚園での育ちについて協議していきます。
分科会は3歳児・4歳児・5歳児合同で行います。

附属幼稚園

受付	オリエンテーション	公開保育	公開授業Ⅱの参観 (義務教育学校へ)	昼食	分科会 (3,4,5歳児合同)		
8:20	8:50	9:00	10:55	11:10	12:00	12:50	14:15

保育者

主題 / めざすあそび

あそび

年少/年中/年長

保育者：前田祐子

藤井衣利子

渋谷喜代子

廣瀬友加里

上田晴之

瀬戸真世

年少（3歳児） はやくあそびたい

一人一人が安心して過ごせる環境の中で、新たなもの・こと・人・遊びに自ら出会い、自分を出しながら遊びを楽しんでいく。自ら友達や教師と一緒に、いろいろな遊びに興味をもち、自分なりの好きな遊びを見つけていくには？教師に自分の思いを伝え、一緒に遊ぶことを通して、喜んで園生活を送ることを目指す。

年中（4歳児） いっしょにあそぼ

好きな遊びを楽しむ中で、友達や教師（人）・様々な素材（もの）、ことなどの、自分を取り巻く環境に自ら関わっていく。多様な関わりの中で、自分や友達に思いがあることに気付き、また他者との思いの違いにも気付いていくには？いろいろな思いに触れながら、楽しんで友達と一緒に遊ぶことを目指す。

年長（5歳児） ちからをだして

積極的にいろいろな遊びに取り組む中で、自分の好きを大切にしながら、目的をもって挑戦したり、友達と協力したりしながら遊び込んでいく。その中でもの・ことの特徴や面白さに気付き、試したり工夫したりしていくには？自分なりに探索し、遊びの中で感覚をひらき、自己を発揮していくことを目指す。

全体会・シンポジウム（14:30～16:30）

テーマ「学びを協創する子どもと教師」

シンポジスト

秋田 喜代美 氏

（学習院大学文学部 教授）

鹿毛 雅治 氏

（慶應義塾大学教職課程センター 教授）

コーディネーター

森川 禎彦

（福井大学連合教職大学院 客員准教授
附属義務教育学校 統括研究主任）



秋田 喜代美 氏



鹿毛 雅治 氏

オンライン生配信決定！

オンライン（Zoom）にてシンポジウムの様子を生配信します。ご希望の方は下記QRコードよりお申し込みください。後日、ID、パスコード等をメールにてご連絡いたします。

協働する主体同士がそれぞれの価値観や個性を認め合いながら課題解決に向けて力を発揮し、新たな価値を創造していく「協創」。本校園における協働探究が生み出す「協創」が、子どもたちのどのような資質・能力を培い、未来へとつながっていくのか。ご参加いただいた皆様と、子どもの学びの姿をもとにこれからの学校教育はどうあるべきかを考えていきたいと思えます。

参加費 1,000円（資料代）

※参加される方は、ご昼食を各自でご準備ください。

※申し込み方法：右のQRコードより必要事項をご記入の上、

令和6年5月31日（金）までにお申し込みください。

申し込み用 QRコード



問合せ先：担当：森川（義務教育学校）・上田（幼稚園）

〒910-0015 福井県福井市二の宮4丁目45-1 Email: molmol3@u-fukui.ac.jp

tel 0776(22)6985 fax 0776(22)6703 HP: <http://www.f-edu.u-fukui.ac.jp/~fuzoku-g/>